

3 映像事業

1920年代に起こったアヴァンギャルド映画を源流とする、映像表現の可能性を拡張するような実験的な動向に着目し、上映会の開催やオリジナル映像作品制作などの事業を行った。

・コレクション上映会「フィルムからデジタルへ」

「これからの写真」展開催に合わせ、石田尚志『フーガの技法』(2001年)、大山慶『HAND SOAP』(2008年)、船橋淳『放射能』(2013年)などを上映した。

8月24日(日)

会場：アートスペースA

入場者：40名

・第19回アートフィルム・フェスティバル

「ドキュメンタリーの現在」、「オーバーハウゼン国際短編映画祭」セレクション、「映像アートの軌跡 Since 1964」の特集プログラムを実施。オリジナル映像作品の最新作である、三宅唱『THE COCKPIT』(2015年、シリーズ第23弾)を初公開。

2014年11月23日(日)～12月7日(日) *12日間開催

会場：アートスペースA

入場者：610名(延べ)

トーク：①11月28日(金)『みんなのアムステルダム国立美術館へ』

上映終了後

古田浩俊(愛知県美術館企画業務課長) × 越後谷卓司(愛知県美術館主任学芸員)

入場者41名

②12月7日(日)『THE COCKPIT』初公開終了後

三宅唱(映画監督) × 松井宏(プロデューサー)

入場者73名



三宅唱監督によるトーク

・愛知県美術館オリジナル映像作品の制作

山城知佳子を担当作家に選出し、シリーズ通算第24作の制作を行った。

『創造の発端—アブダクション／子供—』

2015年、18分、デジタル・ビデオ

監督・脚本・撮影：山城知佳子

出演：川口隆夫

サウンド・デザイン：高木 創

編集：平田竜馬

企画：愛知芸術文化センター

制作：愛知県美術館

エグゼクティブ・プロデューサー：越後谷卓司

The 19th Art Film Festival of Aichi Arts Center

MIYAKE Sho

三宅唱 初公開 THE COCKPIT

第19回アートフィルム・フェスティバル

愛知芸術文化センター12F (アートスペースA)

2014年11月23日 [日-夜] — 12月7日 [日] (入場無料)

Program

- ドキュメンタリーの現在
- 『オーバーハウゼン国際短編映画祭』セレクション
- 映像アートの軌跡 Since 1964
- 愛知芸術文化センター—オリジナル映像作品展第23弾 三宅唱監督『THE COCKPIT』初公開

af AICHI ARTS CENTER